

特定非営利活動法人田舎時間は、ホームページ上での活動報告、田舎体験活動やイベント企画等のメールによるお知らせに加え、今年からニュースレター「いなカエル定期便」を年2回、田舎時間を応援して下さる皆さまにお届けいたします。現地からのレポートや今後の予定など、毎年6月と12月にお知らせいたします。お楽しみに！！

創刊号発行にあたって



貴山 敬

小さい頃に田舎のおじいちゃんもおばあちゃんも亡くなってしまって、帰る田舎がなくなってしまっていたことに気づいたのは25歳の時でした。田舎に帰ったときの、あの安心感、周りの建物・人・文化に溶け込んでいる自分、自然に逆らわない日々。そういったものがもう一度欲しくて田舎体験ができる場所を探しましたが、数十人で田植え体験といったものはあっても、少人数で、家庭的な匂いのするものは、私が探せる範囲内にはありませんでした。それがきっかけで、田舎時間を設立しました。

はじめてからもう6年が経過しようとしています。昨年にNPOになり、今年は会報「いなカエル定期便」を出せるところまでできました。地道な活動ですが、これからも応援御願います！



井上 正将

穴水で田舎時間を始めて丸4年が経過しました。朝から夕方まで作業をして、おいしい食事を摂り、夜きちんと寝る。そんな何でもないことがここまで楽しいのは私にとっても驚きでした。私は、長い年月を掛けて参加者と受入側の間で信頼関係を構築してきた結果の「安心感」が「楽しさ」に繋がっているのだと思います。

田舎時間は昨年NPOになりました。この「安心感(=信頼関係)」を維持しつつ、これからも「楽しく」活動をしていきたいと思っています。最近では、BBQイベントや農産物の直販のサポート、飲食店を借り切った交流会など、東京でも活動を行っています。これからも、上山、穴水、東京...場所を問わず、時々、田舎時間に関わっていただくと嬉しいです。

スタッフ紹介

特定非営利活動法人田舎時間の企画・運営に関わっているスタッフをご紹介します。田舎時間では、原則として毎月1回、都内某所で定期的に会合を開き、主力の「田舎体験事業」や東京でのイベント企画、新事業などについて話し合っています。あなたも、スタッフとして田舎時間に関わってみませんか？



(写真左から)
竹前 健太郎
真野 秀太
関根 万里奈
木村 聡
田澤 玲子
佐野 加奈
上野 禎仁
井上 智子

2008年度年次総会&屋上バーベキューのお知らせ

来る2008年6月29日(日)、特定非営利活動法人田舎時間初の年次総会を開催いたします！！また、総会后に毎年恒例屋上バーベキューも行います。

この年次総会&屋上バーベキューは、田舎時間の最近の活動状況を知るとともに、おいしい食事/食材に舌鼓を打ちながら、これまでに田舎時間に参加したことのある方と交流を深める絶好の機会です。プログラムや参加申込み方法などの詳細は、添付の別紙をご覧ください。多くの方のご参加をお待ちしております！！

田舎体験事業のご紹介

ご存知の通り、田舎時間の主要事業は「田舎体験事業」です。田舎時間は、2002年8月より、山形県上市市と石川県穴水町の2ヵ所で、この「田舎体験事業」を定期的に行っています。

「田舎体験事業」とは、都会から参加者を募り、農業や漁業を体験する少人数（3～10名程度）の田舎体験旅行で、多くの場合、1泊2日で行っています。田舎時間は、本事業をこれまでに累計90回実施し、参加人数はのべ500人を超えました（2008年5月現在）！！

石川県穴水町



<活動内容例>

- ・しろかき（田植え前の田んぼに水を充たして、鍬などを使って田面を平らにする作業）



- ・ハザ立て、稲刈り
- ・蠣の紐付け、水揚げ
- ・長谷部祭りへの参加 など



山形県上市市



<活動内容例>

- ・さくらんぼ、ラフランスの摘果、収穫
- ・ブドウの収穫、ビニールハウスの片付け
- ・地区の祭りへの参加
- ・干柿づくり など



穴水便り ~新田 信明さん~

4年前の春、突然訪れた出会いから始まった「いなかへいこう」の活動も、今年3月に実施した「牡蠣の水揚げ作業」で30回を数えました。

5年目を迎えた「田舎時間（穴水編）」の今後の活動メニューは、7月に開催される穴水町「長谷部祭り」への参加、翌8月の稲架（はざ）建て作業、9月は稲刈り、そして昨年初めて参加していただき過去最高の参加者となった岩車集落の「キリコ祭り」への参加などを予定しています。

全国の地方では少子高齢化が問題となっていますが、能登でも少子高齢化が急速に進行しており、今後、伝統行事（祭りなど）の維持はおろか、集落を維持していくことが難しくなると予想されています。

そんな中であって、「田舎時間」の皆さんとの交流は、一筋の希望であると私は思っています。

何よりも、毎回楽しい時間を有難うございます。今後とも、能登をご活用ください。

上山便り ~井上 政幸さん~

田舎時間が始まってからもうすぐ丸6年です。ゆっくり慌てず、スローではありますが、着実に進んできた感じです。

農作物はどんなに多くても60回くらいのチャレンジしかできないわけで、その中でよりいいもの、おいしいものをと皆さんが取り組んでいます。今年は、どんな具合なのか、気になる所。

さて、上山には、田舎時間で開発してもらったものを含めて作業メニューや体験メニューがたくさんあります。季節、天候が相手ですから、ご要望に添えないことがありますが、できるだけ叶えたいと思います。参加の場合は、希望をどんどん伝えてください。

私自身も、旬で食べるときの喜びが、田舎時間を始めてから増えました。今年もカエルの大合唱が始まっています。間もなくホタルの舞も見られるでしょう。私も楽しみながら、皆さんをお待ちしています。

ご存知ですか？

特定非営利活動法人田舎時間の最新情報は、ブログにも随時掲載しています。詳しくは、<http://d.hatena.ne.jp/nakajkan/> をご覧ください。



田舎時間のマスコット「いなカエル」です！